



もともと理学療法士を目指し学んでいましたが、障がい者介護施設でのアルバイトで「こちらが自分に向いている」と感じ、就活時の志望職種を変更。現在の職場でも身体介助や装具の装着、手足の可動域への理解といった点で、学生時代の学びが活かせていると感じています。今は「サービス管理責任者」の資格取得を目指し勉強中です。



クオールド中田生活支援員
清野誠貴さん
2024年2月入社(放送大学在学中)

『クオールド』でのアルバイトで入居者様たちの笑顔に触れ、喜びを感じたことが入職のきっかけになりました。花見や忘年会などを通じて職員同士の絆も深まり、日々やりがいを感じています。今はさまざまな資格を取得し、幅広い場面で活躍できるようにしたい。そのために現在は「強度行動障害」関連の資格取得を目指しています。



クオールド小田原生活支援員
古館幸樹さん
2024年2月入社
(仙台大原簿記情報公務員専門学校卒)

オープンカンパニーでの体験が 入社のきっかけに!

2024年、『クオールド』として初めてのオープンカンパニーが開催される。時間は約半日程度を予定。入居者とのレクリエーションや食事介助などを間近に体感できるほか、先輩支援スタッフに「働く喜び」や「やりがいを感じる瞬間」「働く上で大切なこと」、また福利厚生についてなど、気になる点をすべて確認できる絶好の機会だ。高齢者介護の現場とはまた異なる、障がい者支援の現場にぜひ触れてみよう。



オープンカンパニーDATA

- ・募集タイプ
オープンカンパニー
- ・対象卒年
2025年卒・2026年卒
- ・開催時期
2024年7月、8月、11月、12月、
2025年2月
- ・実施日数
半日
- ・実施エリア
宮城県仙台市
- ・応募資格
条件なし
- ・内容
質問会・座談会、会社見学、
就業体験
- ・フィードバック
個別フィードバックあり
- ・その他特徴
服装自由、土日祝実施
- ・参加選考
なし(先着順)



レクリエーションの時間は入居者の笑顔がいっそう増えるタイミング。自然と温かなムードが満ちる。



食事や入浴などの生活介助は、先輩職員がOJTで一から指導。着実に技術を身につけることができる。



「食事は冷食」という施設も多い中、同施設ではキッチンで一から手作りし温かい食事を提供する。

「24時間ケア」のニーズに応え
事業領域を着実に拡大中

宮城・静岡・埼玉の3エリア計6拠点で、障がい者グループホームを展開する『クオールド』。一般にその多くが夜間・休日のサポートに特化した「介護サービス包括型」である中、『クオールド』が実践するのは入居スタイルの「日中サービス支援型」だ。障がい者の重度化・高齢化に伴い、日常生活に24時間体制のフォローを求めるようになる。そうした中、ここでは利用者本人の「自分らしい暮らし」に加え、家族側の視点に立ったレスパイトケアサービスなど、家族全員が健やかに暮らすためのサービスを提供している。

資格取得を積極的に支援
スキルアップを目指す職場

ニーズ増に応え近年事業所を増やしてきた同社だが、いよいよ今年、増員を見据えた初のオープンカンパニーを開催する。キッチンで調理した食事の提供や、自然の多い公園での散歩、バズルなどのレクリエーションを通じ、入居者の笑顔が増える瞬間こそが同社での仕事のやりがい。こうした入居者とのふれあいを通じ「働く喜び」を体感してもらうことが狙いだ。同社は資格取得支援にも積極的で、一部資格については会社が受講料を負担している。興味のある人はぜひ問い合わせを。

PICK UP
02

オープンカンパニーで体感
入居者の笑顔が明日のやる気につながる!

学生時代に柔道整復師の国家資格を取得し「資格を生かせる職場」を求めて当院を志望しました。数ある接骨院の中でも、特に雰囲気温かく働きやすいと感じたことが大きな決め手でした。いざ患者様と対峙すると、学校で学んだ知識だけではケアできない場面も多いです。それだけに日々の経験が成長につながっていると実感中です。



もにわ接骨院
今田侑大さん
2024年4月入社
(仙台接骨医療専門学校卒)



『もにわ接骨院』でも オープンカンパニー開催 2024年8月、9月、12月、 2025年2月

「クオールドグループ」では、宮城・岩手の2エリアで11の接骨院を運営。確かなスキルを持つ柔道整復師が「痛み」と「不調」を和らげます。この度、仙台市太白区茂庭の『もにわ接骨院』でも、オープンカンパニーを開催。1週間の体験を通じて来客対応や機器準備といった「接骨院の仕事」を知るチャンス。この機会にぜひ。

